

第 64 回 通 常 総 会

令和 6 年度

開催日 2025 年 5 月 23 日 (金)

場 所 奈 良 県 家 電 会 館

奈 良 県 電 器 商 業 組 合

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町 355-1

TEL 0743-64-0831

FAX 0743-64-3267

議 案 事 項

- | | |
|----------|--|
| 第 1 号議案 | 令和 6 年度事業報告承認の件 |
| 第 2 号議案 | 令和 6 年度決算並びに剰余金処分案承認と
互助会会計報告
監査報告の件 |
| 第 3 号議案 | 令和 7 年度事業計画（案）承認の件 |
| 第 4 号議案 | 令和 7 年度に賦課すべき経費承認の件 |
| 第 5 号議案 | 令和 7 年度役員報酬決定の件 |
| 第 6 号議案 | 新加入者に対する加入手数料承認の件 |
| 第 7 号議案 | 令和 7 年度収支予算（案）承認の件 |
| 第 8 号議案 | 借入金残高の最高限度額承認の件 |
| 第 9 号議案 | 定款の一部改正（案）の件 |
| 第 10 号議案 | 任期満了に伴う、理事・監事改選の件 |
| 第 11 号議案 | 字句修正権委任の件 |

(第1号議案) 奈良県電器商業組合

令和6年度事業報告

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

1. 組合員の推移

令和6年4月1日	本年度内 増加 減少		令和7年3月31日
208	2	9	201

2. 主な事項

- ① 業界環境に関する全商連施策の完全実施の推進
- ② 公正競争規約に基づく公正な競争の遵守
- ③ 組織の強化と対策として情報交換と対策会議の実施
- ④ 改革・改善・実施の推進
- ⑤ 各種保険の周知徹底と斡旋

3. 総代会の決定事項

年 月 日	項 目	主な決議事項
6 5 28	第63回総代会 場所 家電会館	1 令和5年度事業報告 2 令和5年度決算並びに剰余金処分決定と監査報告 3 令和6年度事業計画決定 4 令和6年度賦課金の決定 5 令和6年度役員報酬決定 6 新加入者に対する加入手数料の決定 7 令和6年度収支予算決定 8 借入金残高の最高限度額決定 9 定款変更の件 10 字句修正権委任の件

4. 理事会・監事会の開催回数と審議事項

理事会

実施日	回数	審議事項
令和6年4月11日（木） 13:30～ 家電会館	第421回 理事会	① 組合員移動承認の件、弔事報告 ② 第49回「この道一筋50年以上営業継続会社(店)」表彰 ③ 部会組織編成について ④ 新規加入について ⑤ 令和5年度事業報告 ⑥ 「まちのでんきやさんの延長保証」について
令和6年5月9日（木） 13:30～ 家電会館	第422回 理事会	① 組合員移動承認の件、弔事報告 ② 総代会資料検討
令和6年6月24日（月） 10:00～ 家電会館	第423回 理事会	① 組合員移動承認の件、弔事報告 ② KSK・ZDS報告 ③ 費用弁償・交通費の支払い方法について
令和6年9月13日（金） 13:30～ 家電会館	第424回 理事会	① 組合員移動承認の件、弔事報告 ② 全国電機商業組合連合会関連事業取り組みについて ③ 令和6年度火災共済加入について ④ 消費者懇談会について
令和7年1月24日（金） 11:00～ 奈良プラザホテル	第425回 理事会	① 組合員移動承認の件、弔事報告 ② 全国電機商業組合連合会関連事業取り組みについて ③ 令和6年度火災共済加入について ④ 令和6年総合補償保険制度加入について ⑤ 組合のこれからの検討について

監事会

年 月 日	場所	監事内容	出席者
6 4 24	家電会館	令和5年度収支決算監査	監事3名・理事長・専務理事・会計理事
6 6 24	家電会館	令和6年 6月30日現在監査	監事1名・理事長・専務理事・会計理事
6 10 25	家電会館	令和6年 9月30日現在監査	監事3名・理事長・専務理事・会計理事
7 1 24	奈良プラザホテル	令和6年12月31日現在監査	監事2名・理事長・専務理事・会計理事

5. 会議の開催状況

通常総代会	1	回
理事会	5	回
決算監査	1	回
監事会	3	回
執行部会	10	回
事業部会（棚卸）	4	回
青年部会（青年中央会会議含）	9	回

全商連関係（ZDS）	8	回
全商連近畿地区協議会関係（KSK）	5	回
家電懇談会（近畿地区家電流通協議会）	1	回
全国ラジオテレビ電機組合連合会	2	回
公取協関係	1	回
中央会（役員会等）	3	回
その他関係団体説明会	1	回

6. 組織部関係

組合員数

R7.3.31現在

支部	R6.4.1.期首	R7.3.31期末	増減
奈良	21	20	-1
西奈良	17	17	0
生駒	15	13	-2
天理	8	8	0
郡山	16	16	0
王寺	22	22	0
田原本	10	9	-1
桜井	18	17	-1
橿原	18	17	-1
高田	18	17	-1
北葛	16	16	0
御所	8	8	0
宇陀	7	7	0
五條	7	7	0
西吉野	7	7	0
合計	208	201	-7

① 組合員の増減状況。

期首208店 期末201店

入会 2店 退会 9店

法定退会 0店、自由退会 9店 合計 減少9店

② 定期的な支部会の開催促進を呼びかけ、重要かつ必要な情報提供を行った。

③ 組合員増強の為、加入促進に取り組んだ。

入会時に、所属支部が、決められない場合のきまりを設けた。

④ 青年部活動への支援を行った。

⑤ 会館駐車場の草刈りを行った。7/24

7. 福利厚生部関係

- ① 全商連互助会への加入 全店加入 互助会費（年間@450円）
同死亡支払（店主）3万円の弔慰金 令和6年度2名
- ② 奈良電器商業組合互助会への加入 全店加入 互助会費（年間@750円）
同死亡支払（店主）3万円の弔慰金 令和6年度 店主2名 配偶者0名
- ③ 全国電機火災共済への加入 継続132店 新規9店 合計141店
- ④ 総合補償保険への加入 新規0店 合計70店
- ⑤ 組合員並びに家族・従業員に有利な保険を斡旋した。
奈良県火災共済、所得補償保険、団体傷害保険
病気・入院補償保険等の加入手続きを行った。
- ⑥ 一人親方労災保険の案内（大阪府電機商業組合）加入合計 3店舗
- ⑦ 中小事業主労働保険（大阪府電機商業組合）加入合計 1店舗
- ⑧ まちのでんきやさんの延長保証の斡旋を行った。
新規加入 2店舗 退会1店舗 合計42店舗

8. 流通環境部（取引公正消費者）

- ① 公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会小売業部会奈良県支部総会を開催し、
業界環境について情報交換を行い市場の正常化に務めた。9/5
- ② 近畿地区家電流通協議会による家電懇談会に参加した。9/5
- ③ 小売業表示規約研修会をTemsで開催。10/4
- ④ 消費者懇談会を実施し、業界の情報や意見交換を行い、消費者の疑問などに答えた。10/4
- ⑤ 内閣総理大臣認定 適格消費者団体特定非営利活動法人なら消費者ねっとの賛助会員
に入会した。
- ⑥ NPO法人奈良ストップ温暖化の会NASOの賛助会員に入会した。

9. 技術部関係

- ① 共立電機計器(株)「測定器の使用方法」の講習会開催 6/24
- ② Chat GPTの講習会開催 2/28

10. 財務関係

- ① 理事長・専務理事・会計理事の立会いの下、3か月に一度中間監査を実施した。
（6月、9月、12月）
- ② 3月末日の決算監査を行った。
- ③ 常に安定財源の確保に努めた。

(第2号議案)

奈良県電器商業組合

財 産 目 録

令和7年 3月31日現在

(単位:円)

一 資産の部

I 流動資産

1 現金及び預金

(1) 現金	41,464
(2) 預金	
① 普通預金(南都天理)	11,360,781
普通預金(奈良信金)	1,000
普通預金(奈良中央信金)	501,228
② 定期預金(奈良信金)	3,056,056
定期預金(奈良中央信金)	8,000,000
③ 通常貯金(郵便貯金)	14,358,022
	<u>37,277,087</u>

37,318,551

2 その他の短期資産

(1) 未収金

① ラジオ電器	0
② その他	0
	<u>0</u>

0

(2) 立替金

① 仮払金	20,000	20,000	<u>20,000</u>
-------	--------	--------	---------------

流動資産合計

37,338,551

II 固定資産

1 有形固定資産

	取得価額	償却累計額	期末簿価	
(1) 工具器具備品	0	0	<u>0</u>	
有形固定資産合計			0	0

2 無形固定資産

(1) 電話加入権	<u>125,900</u>	
無形固定資産合計	125,900	125,900

3 外部出資その他の資産

(1) 関係会社出資金

① 商工中金出資:	20 口	20,000
② 全電販売生協出資金	244 口	<u>244,000</u>
		264,000

(2) 長期貸付金

① 奈良県ラジオ電器商工業協同組合	<u>10,000,000</u>	
外部出資その他の資産合計	10,000,000	10,264,000
固定資産合計		<u>10,389,900</u>

資産の部合計

47,728,451

二 負債の部

I 流動負債

1 未払金

(1) 未払金

0

2 預り金

(1) 職員預り金(社会保険)

0

(2) 組合員預り金 (火災共済ほか)

189,735

3 前受収益

247,104

4 仮受金

0

流動負債合計

436,839

II 固定負債

1 長期預り金

3,000,000

固定負債合計

3,000,000

負債の部合計

3,436,839

三 正味資産の部

I 正味資産

44,291,612

奈良県電器商業組合

貸

借

対

照

表

令和7年 3月31日現在

(単位:円)

一 資産の部

I 流動資産

現金及び預金

37,318,551

未収金

0

仮払金

20,000

流動資産合計

37,338,551

37,338,551

II 固定資産

1 有形固定資産

(1) 工具器具備品

0

有形固定資産合計

0

2 無形固定資産

電話加入権

125,900

無形固定資産合計

125,900

3 外部出資その他の資産

(1) 関係会社出資金

264,000

(2) 長期貸付金

10,000,000

外部出資その他の資産合計

10,264,000

固定資産合計

10,389,900

資産の部合計

47,728,451

二 負債の部

I 流動負債

未払金	0	
預り金	189,735	
前受収益	247,104	
仮受金	0	
流動負債合計	436,839	436,839

II 固定負債

長期預り金	3,000,000	
固定負債合計	3,000,000	3,000,000

負債の部合計 3,436,839

三 正味財産の部

I 正味財産

1 基本金

0

2 積立金

事業活動準備金	41,220,759
教育情報準備金	950,000
近代化推進準備金	5,000,000
環境浄化準備金	3,850,000
組合積立金計	51,020,759

3 当期未処分剰余金

当期純利益金額	△3,298,740
前期繰越剰余金	△3,430,407
繰越利益剰余金	△6,729,147

正味財産合計 44,291,612

負債及び正味財産合計 47,728,451

奈良県電器商業組合

損 益 計 算 書
自 令和6年 4月 1日至 令和7年 3月31日

(単位:円)

一 事業収益の部

I 購買事業収益

受取事務手数料	323,615	
事業活動収入	0	
計	323,615	323,615

II 特別事業収入

講習会収入	0	
特別事業収入	0	
計	0	0

事業収益合計 323,615 ①

二 賦課金等収入の部

I 賦課金収入

賦課金収入	2,507,000	
-------	-----------	--

II 助成金収入

助成金収入	361,732	
-------	---------	--

賦課金等収入計 2,868,732 2,868,732 ②

三 事業費用の部

I 技術部会費

1,100

II 取公部会費

4,900

III 消費者部会費

50,085

IV 特別事業費

272,000 火災共済掛金

V 事業活動費

50,000

378,085 378,085

事業費用計

378,085 ③

事業総利益金額

2,814,262 ①+②-③

四 一般管理費

福利厚生費	171,603	慰労会、打合せ食事代等
旅費交通費	184,070	役員旅費
通信費	222,618	電話代、KCN回線使用料
消耗品費	16,662	消耗雑費
事務用消耗品費	112,011	事務用品費
印刷費	64,956	事務用印刷物
会議費	110,820	総代会費、役員会
接待交際費	119,660	関係先交際、祝儀等
関係団体負担金	1,224,400	賀詞交歓会、ZDS,KSK賦課金等
賃借料	1,923,200	コピ-機リース料、家賃月15万
管理費	2,160,000	ラジオ電器へ
租税公課	0	収入印紙
支払保険料	6,272	損害保険料
支払手数料	15,898	
支払報酬料	220,000	税理士報酬
雑費	24,785	振込料・備品

一般管理費合計 6,576,955 6,576,955

事業損失金額 △3,762,693

五 事業外収益

受取利息	187,737	
協賛会費収入	230,000	
雑収入	38,500	
事業活動準備金取崩額	0	

事業外収益合計 456,237 456,237

経常損失金額 △3,306,456

六 特別利益

前期損益修正益 7,716

事業外損失合計 7,716 △3,298,740

税引前当期純損失金額 △3,298,740

当期純損失金額 △3,298,740

損 失 処 分 案
自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

(単位:円)

I 当期末処分剰余金		
1 当期純損失金額	△ 3,298,740	
2 前期繰越剰余金	△3,430,407	
	<u>△6,729,147</u>	△6,729,147
II 剰余金処分		0
III 次期繰越剰余金		<u>△6,729,147</u>

以上の通り令和6年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び
損失処分案を提出します。

令和7年4月21日

理事長

巽 幸雄



監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した第64期
財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案を監査した。

1 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、
計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の
聴取、重要な事業の経過報告の聴取、その他通常とるべき必要な
方法を用いて調査した。

2 監査結果の意見

- ① 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況の
すべての重要な点において適正に表示している。
- ② 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

令和7年4月21日

奈良県電器商業組合

監 事

梶田 数美



監 事

岡田 善治



監 事

高井 光雄



奈良県電器商業組合互助会

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

(資産の部)		(負債の部)	
普通預金	1,871,829	福祉預り金	3,000,000
預け金(商業定期)	3,000,000	前期繰越金	1,773,442
		期末残高	98,387
合 計	<u>4,871,829</u>	合 計	<u>4,871,829</u>

収支明細書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

(単位：円)

(収益の部)		(費用の部)	
会費 (@1,200×210店) (210店中2店は令和6年5月・6月入金)	252,000	慶弔金支出 2名	60,000
会費 (職員@450×2名)	900	全商連互助会 (@450×210店+2名)	95,400
受取利息	887	期末残高	98,387
合 計	<u>253,787</u>	合 計	<u>253,787</u>

物故者

支部名	氏名	本人/配偶者	店名
奈良	南本 敬二	本人	南本電気(株)
橿原	松田 敏夫	本人	松田デンキ橿原

奈良県電器商業組合互助会

剰 余 金 処 分 案

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

1	当期末処分残高		
	期末残高	98,387	
	前期繰越金	<u>1,773,442</u>	<u>1,871,829</u>

上記の通り提出します。

2	次期繰越金		<u><u>1,871,829</u></u>
---	-------	--	-------------------------

上記の通り提出します。

令和7年4月21日

理事長 巽 幸雄



監査意見書

前項を精査して正確なことを認めます。

令和7年4月21日

監 事 梶田 数美



監 事 岡田 善治



監 事 高井 光雄



(第3号議案)

奈良県電器商業組合
令和7年度 事業計画(案)
自 令和 7年4月 1日
至 令和 8年3月31日

理事長 巽 幸雄

昨年は新年早々能登半島に大地震が発生し、多くの方が被害にあわれ、平穏な人々の暮らしを一変させた。秋には大雨が追い打ちをかけ、そして、全国各地でも雨による甚大な被害が発生して自然の猛威をみせつけられた一年でありました。

県下の家電業界に於いては「AI」や「IoT」の急速な進化で家電流通業界を取り巻く環境は一段と大きく変化を遂げる中、県内でも昨年後半から量販店の出店が相次ぎ、通販やネット業者を巻き込んで価格競争が一段と激しさを増しています。

我々組合店はこの競争の狭間にあって厳しい経営を余儀なくされていますが、このような時こそ、「必要不可欠な地域社会のインフラとして、お客様のお役に立つ経営を心がけ」直接顔を見なくても対応出来るデジタル社会にあって、リアルに顔を見てお客様の心を掴む営業活動を展開してお店の信頼を高めて頂きたいと思っています。

組合としても、人生100年時代の高齢化社会を迎えつつある中、魅力ある組合を目指して異業種の商品斡旋を始め技術習得、知識向上の講習会を実施します。更に、全国電商連の基本方針「つなぐ、そなえる、かかわる」を深掘りして次の世代に商組はなくてはならない組織であると認識して頂き、自然災害等に備えて、BCP(事業継続計画)にも取り組んで、家電難民や買い物難民を作らないよう地域店の役割を果たしていかななくてはなりません。

同時に組合員の為の各種保険制度や延長保証制度、消費者の皆様との貴重な意見交換の場である消費者懇談会や店頭キャンペーンの事業活動に取り組んでまいります。

財政改善についても、前期に引き続き、日々の業務に於いて無駄がないかチェックし節約出来る「モノ」は節約して進めてまいります。そして、今年度も組合活動が円滑に行えるよう、支部長は必ず理事会に出席し、定期的な支部会開催、年度末の支部総会を開催して組合員にスムーズな情報伝達をお願い致します。

皆様のより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

奈良県電器商業組合 実施計画（案）

1. 組織部関係

- ① 定期的な支部会の開催促進と、組合本部、支部との情報共有。
- ② 組合員減少に伴い時代に応じた合法的な組織作りへの取組み。
- ③ 青年部活動への支援。

2. 福利厚生関係

- ① 全国電機販売生活協同組合火災共済への加入推進。
- ② まちのでんきやさんの延長保証の加入推進。
- ③ 全国電機商業組合連合会への加入。
- ④ 奈良県電器商業組合互助会への加入。
- ⑤ 組合員並びに家族、社員、従業員に有利な保険の斡旋。
(火災共済奈良県、総合補償保険制度、所得補償保険、団体傷害保険、一人親方労災保険)

3. 渉外部 流通環境部（取引公正消費者）関係

- ① 表示規約勉強会を実施し広く周知する。
- ② 奈良県家電懇談会を実施し、業界の情報や意見交換を行う。
- ③ 店頭キャンペーンを1回実施し、小売業表示規約や景品表示法の周知徹底を図る。
- ④ 公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会小売業部会奈良県支部総会を開催し、業界環境について情報交換を行い市場の正常化に努める。
- ⑤ 消費者懇談会を実施し、小売業表示規約や景品表示法の周知徹底を図る。

4. 技術部関係

- ① 資格試験の周知と講習会の開催。
- ② スマートライフコンシェルジュフォローアップコースの周知。
- ③ 見学会の実施

5. 財務関係

- ① 会計業務全般並びに関連事項を実施する。
- ② 常に安定した財源確保に努める。
- ③ 3か月に一度の中間監査を3回実施する。年度末決算監査を1回実施する。

- 6. 本事業に必要な経費は、組合員に対する賦課金並びに協賛金、助成金、雑収入によって賄う。

(第4号議案) 奈良県電器商業組合

令和 7 年度に賦課すべき経費承認の件 (案)

令和 7 年度 (令和 7 年 4月1日より令和 8年 3月31日まで)に於いて、
賦課すべき経費は 1 名につき、1か月金1,000円とする。

徴収の時期及び方法は支部を通じて一括して組合に払い込む。

第 1 期分 (令和 7 年 4月、 5月、 6月分)	6 月末日まで
第 2 期分 (令和 7 年 7月、 8月、 9月分)	8 月末日まで
第 3 期分 (令和 7 年10月、11月、12月分)	11 月末日まで
第 4 期分 (令和 8 年 1月、 2月、 3月分)	2 月末日まで

(第5号議案) 奈良県電器商業組合

令和 7 年度役員報酬決定の件(案)

0円とする。

(理事 0円)

(監事 0円)

(第6号議案) 奈良県電器商業組合

新加入者に対する加入手数料承認の件(案)

令和 7 年度の新加入者に対する加入手数料は、次の通り定める。

加入手数料 金1,000円を入会時に支払う。

(第7号議案) 奈良県電器商業組合

令和7年度予算計画 (案)

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月 31日

収益の部

奈良県電器商業組合

	科 目	7 年度予算 (案)	摘 要
I	事業収益		
	事務手数料	300,000	NHKBS取次・火災共済事務手数料
	事業収益 計	300,000	
II	賦課金等収入		
	賦課金収入	2,412,000	組合員201店@12,000
	賦課金等収入 計	2,412,000	
III	助成金収入		
	助成金収入	300,000	総合補償-共済報奨-全ラ連
	助成金等収入 計	300,000	
IV	事業外収益		
	事業外受取利息	150,000	ラジオ貸付利息1000万×1.5%
	協賛金収入	200,000	流通協・K S K
	事業活動準備金より繰入	4,300,000	事業運営費
	雑収入	30,000	
	事業外収益 計	4,680,000	
	合 計	7,692,000	

費用の部

奈良県電器商業組合

科 目		7 年度予算 (案)	摘 要
I	事業費		
	事業活動費	100,000	
	技術部会費	50,000	高齢者チェックシート・スマートライフコンサルジユ
	組織部会費	10,000	
	公取部会費	50,000	
	消費者部会費	50,000	消費者懇談会
	福利厚生部会費	50,000	
	特別事業費	280,000	
	事業費 計	590,000	
II	一般管理費		
	役員報酬	0	
	職員給与手当	0	職員人件費
	雑給	0	アルバイト、パート
	職員交通費	0	
	福利厚生費	150,000	
	旅費交通費	250,000	役員旅費・職員研修費
	通信費	250,000	FAX、電話、メール便、切手、葉書等
	会議費	150,000	会議費用
	消耗品費	20,000	消耗品・講習会お茶
	事務用消耗品費	120,000	事務用品・コピー用紙
	印刷費	100,000	総会資料・名簿
	交際費	100,000	慶弔費
	関係団体負担金	1,500,000	ZDS・KSK賦課金・新聞広告費
	賃借料	1,950,000	ラジオ協組への家賃月額15万 ・コピー機リース代
	管理費	2,160,000	ラジオ協組へ管理料月額18万
	租税公課	10,000	収入印紙
	支払保険料	10,000	労働保険料
	雑費	30,000	
	支払報酬	220,000	税理士報酬
	支払手数料	30,000	銀行等振込手数料・残高証明
	一般管理費 計	7,050,000	
III	予備費	52,000	
	予備費 計	52,000	
合 計		7,692,000	

(第8号議案)

借入金残高の最高限度額に関する件（案）

借入金残高の最高限度額は、金 20,000,000 円とする。

(第9号議案)

定款の一部改正（案）の件

記

定款の一部改正（案）について下記の通りとする。

定款の一部改正について（案）
（新旧対照条文）

改 正	現 行
第34条 組合員は、第32条第1項の規定によりあらかじめ通知のあった事項につき、書面又は代理人をもって議決権又は選挙権を行使することができる。この場合は、その組合員の親族若しくは常時使用する使用人又は他の組合員でなければ代理人となることができない。 2. 代理人が代理することができる組合員の数は、 <u>4人</u> 以内とする。 3. 組合員は、第1項の規定による書面をもってする議決権の行使に代えて、議決権を電磁的方法により行うことができる。 4. 代理人は、代理権を証する書面を本組合に提出しなければならない。この場合において、電磁的方法により議決権を行うときは、書面の提出に代えて、代理権を電磁的方法により証明することができる。	第34条 組合員は、第32条第1項の規定によりあらかじめ通知のあった事項につき、書面又は代理人をもって議決権又は選挙権を行使することができる。この場合は、その組合員の親族若しくは常時使用する使用人又は他の組合員でなければ代理人となることができない。 2. 代理人が代理することができる組合員の数は、 <u>1人</u> 以内とする。 3. 組合員は、第1項の規定による書面をもってする議決権の行使に代えて、議決権を電磁的方法により行うことができる。 4. 代理人は、代理権を証する書面を本組合に提出しなければならない。この場合において、電磁的方法により議決権を行うときは、書面の提出に代えて、代理権を電磁的方法により証明することができる。

附 則

（実施の時期）

この定款の一部改正は、認可の日（令和 年 月 日）から実施する。

(第10号議案)

任期満了に伴う理事・監事改選の件（案）

(第11号議案)

字句修正権委任に関する件（案）

議決事項の内容に変更なき程度の字句修正は議長に一任する。

この道一筋50年表彰店

ラジオテレビ及び家電製品の営業販売を

創業50年の永きに亘り続けてこれ

真にこの業界発展に寄与された店

上村電化

(株)タニムカイ電機

片岡電器商会

(株)フジオパナショップ

おかだでんき

ライフラインサービス(株)

(有)北村住設

令和七年度 スローガン（案）

- 一 変わる 変える 新時代への進化
- 一 次世代に向けて「つなぐ」「そなえる」「かかわる」組合活動の実践
- 一 カーボンニュートラル宣言とSDGsで社会への貢献
- 一 青年部のさらなる活動充実と事業承継の強力推進
- 一 安心・安全「サポーター」地域貢献活動の実践
- 一 DX・GX新しい知識習得と技術向上

奈良県電器商業組合互助会

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

(資産の部)		(負債の部)	
普通預金	1,871,829	福祉預り金	3,000,000
預け金(商業定期)	3,000,000	前期繰越金	1,773,442
		期末残高	98,387
合 計	<u>4,871,829</u>	合 計	<u>4,871,829</u>

収 支 明 細 書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

(単位：円)

(収益の部)		(費用の部)	
会費 (@1,200×210店) 252,000 (210店中2店は令和6年5月・6月入金)		慶弔金支出 2名	60,000
会費 (職員@450×2名) 900		全商連互助会 (@450×210店+2名)	95,400
受取利息 887		期末残高	98,387
合 計	<u>253,787</u>	合 計	<u>253,787</u>

物故者

支部名	氏名	本人/配偶者	店名
奈良	南本 敬二	本人	南本電器(株)
橿原	松田 敏夫	本人	松田デンキ橿原